

6月28日(金) 9:00 から 10:30 まで、「第2回学校関係者評価会議」を川越中学校南館1階の会議室において実施しました。本校の目指す「学校づくりビジョン」の中の『地域と保護者とともにある学校』としての取組の一つでもあります。校長からは、1つ目に、6月6日(木)に実施した「体育祭(第1回学校関係者会議を兼ねる)」へのお礼と合わせて、学校だよりにて発信した体育祭の来賓コメントを紹介させていただきました。2つ目には、学校づくりビジョンをもとに、令和6年度は学校教育目標を『豊かな心』を土台とした「確かに生きる力」の育成とし、『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として、一人一人の子どもたちを大切にしたい5つの取組を進める決意を伝えました。



【写真は体育祭(来賓の皆様)の様子】

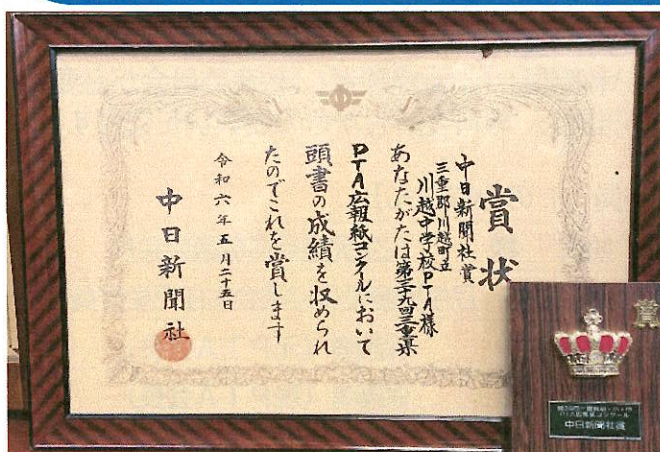
関係者会議委員の皆さまには授業の様子を一緒に見学していただき、子どもたちの落ち着いた学校生活の様子を参観いただきました。そして、6月3日(月)に開設をした『校内サポート一む』の設置目的や今後の方向性をお伝えしながら、現状での「通級しながら1時間1時間を一生懸命に頑張っている子どもたちの様子とその姿を支えていただいている先生方の様子」を報告させていただきました。また、「新校舎建設にかかわる内容」についても現状報告をさせていただきました。(新校舎建設「仮設校舎含む」について後日学校だよりで発信します)

【学校関係者評価会議委員の皆さまの言葉、質問、感想などから(一部抜粋にて紹介します)】

- 2年生の数学の少人数授業の目的は、子どもたちの希望制なのか。また、年度途中でコース変更はできるのか。
- どの学年もみんなが真面目に落ち着いた様子で授業を受けている。班活動など多くの先生が取り入れている。
- 校舎がキレイに保たれている。仮設校舎に引っ越しになるがきれいな校舎のままであってほしい。
- 川越中学校では様々な講演会活動をしてもらっていて良い。特にLGBTに関わる性の多様性、性教育などを毎年取り組んでいただいていることが良いと思う。
- 毎年「人権作文コンテスト」に全校で取り組んでいただき、大きな成果を上げていただいていることに感謝。これからもぜひ継続してほしい。また昨年の人権作文コンテスト入選作品を披露する場を設けてほしい。
- 今年度から「校内サポート一む」が設置されたことは本当に良いことだと思います。
- 川越中学校での「熱中症対策・対応」について。部活動や体育授業について。WBGT 値(暑さ指数について)。

『川越中令和5年度PTA広報誌が三重県で表彰を受けました。』

5/25(土)津市芸濃総合文化センターにて、令和5年度第39回「三重県幼・小・中PTA広報誌コンクール受賞の表彰式」に前PTA会長(現PTA常任顧問)の森山 靖士 様 が出席し、「中日新聞社賞」を授与されました。川越中学校PTA広報誌は、三重県の幼・小・中を代表し(10校のみ)『全国PTA連合会が主催する全国PTA広報誌コンクールに出品』されました。令和5年度PTA本部役員の皆さまと川越中学校教職員がともに作成していただいたPTA広報誌が評価いただいたことは本当に嬉しく思います。一番は川越中の子どもたちの笑顔と一生懸命な姿が広報誌として評価されたことにつきますと思います。代表で授与いただいた森山様に感謝いたします。



今年度も川越中学校PTA本部役員の皆さまと、PTA顧問、常任顧問の皆さまが中心となって「体育祭」「文化祭」を中心として、川越中学校の子どもたちと教職員の一生懸命を写真撮影していただいたりしながら、PTA広報誌を教職員とともに作成していきます。(川越中学校ではPTA活動のスリム化により、広報誌の発行を年に1回(2月に「1年間の思い出カレンダー形式の広報誌」)を発行いたします。